

空間	商品	算出機能	算出根拠	
タイル	エコカラット	省エネ(電気)	【試算条件】エコカラットを施工(腰壁8㎡)した部屋は、ビニールクロス張りの部屋と比較して、就寝時にエアコン(6畳用340W・タイマー設定時間3時間)を使用する日数が年間で10日間減少するとして算出。【比較品】ビニールクロス張りの部屋【引用元】自社基準	
キッチン	水栓金具	ハンズフリー水栓	省エネ(ガス) 節水	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー【最適流量6L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」および「(一社)日本バルブ工業会自主基準」および自社基準
		タッチレス水栓 オールインワン浄水栓 キッチンシャワー水栓 シングルレバー水栓	省エネ(ガス) 節水	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー【最適流量6L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」および「(一社)日本バルブ工業会自主基準」
	食器洗い乾燥機	省エネ(ガス) 節水 節約(洗剤)	【試算条件】食器を満載して、2回/日使用した場合で算出。【引用元】日本電機工業会基準	
	レンジフード	省エネ(電気)	【試算条件】<換気>換気扇の設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件「JIS C 9921-2」に定められた年間使用時間(2,410時間)に基づき消費電力量を算出。<照明>「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における照明設備の使用時間率から算出。交換用電球単価も含む。【比較品】<換気>レンジフード(1986~1993年発売品)<照明>白熱灯60W形【引用元】自社基準	
	ガスコンロ	省エネ(ガス)	【試算条件】省エネ法の省エネルギーセンター統一省エネラベリング制度に基づき消費電力量を算出(3人家族を基準)。【比較品】ガスコンロ(1990~1993年発売品)【引用元】省エネルギー統一省エネラベリング制度	
	IHヒーター	省エネ(電気)	【試算条件】(社)日本電機工業会の基準(代表調理メニューに必要なI ² R ² の算出 4人家族)に基づき消費電力量を算出。【比較品】3口電気こんろ(1987~1998年発売品)【引用元】(社)日本電機工業会基準	
	浴室	サーモバス	省エネ(ガス・電気)	【試算条件】ユニットバス周辺温度10℃±2℃の環境下で、4時間後の温度低下が従来浴槽：7℃・サーモバス(JIS高断熱浴槽)：2.5℃以下(半年間は温度低下が半分)、浴槽実用水量：<エコベンチ浴槽>157L、<リクライニング浴槽>175L、<ラウンドライン浴槽>187L、追いだし回数：1回/日、年間入浴日数：335日、ふる部燃焼効率80%の給湯器で、給湯後4時間後に追いだきした場合で算出。【比較品】サーモバスなし【引用元】自社基準
節湯浴槽		省エネ(ガス・電気) 節水	【試算条件】浴槽実用水量：<エコベンチ浴槽>157L、<リクライニング浴槽>175L、<ラウンドライン浴槽>187L、水温：16℃、浴槽湯温：42℃、湯張り日数：335日の場合で算出。【比較品】浴槽実用水量240L(1600サイズ)【引用元】自社基準	
水栓金具		サーモ水栓/ブッシュ水栓 +エコフルシャワー	省エネ(ガス) 節水	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】サーモ水栓+シャワーヘッド【最適流量10L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」および自社基準
		サーモ水栓/ブッシュ水栓 +スプレーシャワー	省エネ(ガス) 節水	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】サーモ水栓+シャワーヘッド【最適流量10L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」
		アクアネオ/シャワー・ド・バス	省エネ(ガス) 節水	【試算条件】4人家族(男性2人、女性2人)が、年間365日の入浴を、シャワー入浴(50L×4人)に切り替えた場合で算出。【引用元】自社基準
照明		省エネ	【試算条件】「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における照明設備の使用時間率から算出。【比較品】<ダウンライト(LED)>ミニフレ球40W形【消費電力34W】、<その他照明>白熱灯60W形【消費電力54W】【引用元】自社基準	
換気乾燥暖房機	標準乾燥モード(衣類5kg) 風乾燥モード(衣類2kg)	省エネ	【試算条件】年間使用回数：210回、衣類の乾燥率：97%まで乾燥するのに必要な年間消費電力量を標準乾燥と風乾燥の場合でそれぞれ算出。標準乾燥は比較品共に衣類量5kgで標準乾燥運転時、風乾燥は比較品共に衣類量2kgで比較品：標準乾燥運転時の場合と比較。【比較品】換気乾燥暖房機(品番：UFD-16A)【引用元】自社基準	

■ 試算条件

発行日：2019年3月1日
発行元：株式会社LIXIL

空間	商品	算出機能	算出根拠
洗面化粧室 (住宅)	水栓金具	エコハンドル	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー【最適流量5L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」
		エコハンドル (微細シャワー同士の比較)	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー【最適流量5L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」および自社基準
		微細シャワー	【試算条件】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」における、「東京・4人世帯」の条件にて算出。【比較品】整流吐水型シングルレバー【最適流量5L/分】【引用元】(国研)建築研究所「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」および自社基準
洗面化粧室 (住宅)	照明	省エネ(電気)	【試算条件】「平成25年省エネルギー基準に準拠した算定・判断の方法及び解説Ⅱ住宅」の居住人数4人における照明設備の使用時間率から算出。【比較品】安定器付蛍光灯【消費電力24W】【引用元】自社基準
	くもり止めコート	省エネ(電気)	【試算条件】4人家族(男性2人、女性2人)が20分/人・日使用した場合で算出。【比較品】ヒーター式(15W)【引用元】自社基準
洗面化粧室 (パブリック)	水栓金具	加温自動水栓	【試算条件】1,000人就業、洗面器：40台、使用回数：5回/人・日、年間稼働日数：265日のオフィスビルを想定して、加温自動水栓は26℃、比較品は36℃出湯の場合で算出。【比較品】小型電気温水器(1995年～2004年発売品)と2ハンドル混合水栓(1981年～発売品)【吐水量2.90L/回】組み合わせ
		自動水栓	【試算条件】男性600人、女性400人が洗面器5回/人・日、年間稼働日数：265日で算出。【比較品】2ハンドル(1981年～発売品)【吐水量2.90L/回】【引用元】自社基準
トイレ (住宅)	便器洗浄	節水	【試算条件】4人家族(男性2人、女性2人)が大1回/人・日、小3回/人・日使用した場合で算出。【比較品】1989～2001年発売品【大13L】【引用元】省エネ・防犯住宅推進アプローチブック
	シャワートイレ	省エネ(電気)	【試算条件】省エネ法に基づいて、湯沸かし方式等の種類別の算定式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり16回使用した場合を基準に便座部は季節別、温水部は年平均で年間消費電力を算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間(7.7時間)で算出しております。【比較品】<シャワートイレ一体型>1991～1995年発売品、<シートタイプ>1988～1998年発売品【引用元】2012年度省エネ基準
	防汚	節水	【試算条件】お掃除に流した便器洗浄回数を年間換算して算出。【比較品】プロガードなし【大13L】【引用元】自社基準
トイレ (パブリック)	便器洗浄	節水	【試算条件】男性600人が大1回/人・日、女性400人が大1回/人・日、小4回/人・日、年間稼働日数：265日、1回の使用で流す回数が男性1.5回、女性2.3回で算出。
	掃除口付便器	節水	【試算条件】高齢者1人(1戸あたり)が大1回/人・日、小7回/人・日使用した場合で算出。【引用元】自社基準
	擬音装置	節水	【試算条件】女性400人が大1回/人・日、小4回/人・日、年間稼働日数：265日、1回の使用で流す回数が従来品：2.3回、擬音装置あり：1.5回で算出。【引用元】自社基準
	シャワートイレ	省エネ(電気)	【試算条件】省エネ法に基づいて、湯沸かし方式等の種類別の算定式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり16回使用した場合を基準に便座部は季節別、温水部は年平均で年間消費電力を算出したものです。タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間(7.7時間)で算出しております。【比較品】1988～1998年発売品【引用元】2012年度省エネ基準
	小便器	節水	【試算条件】男性600人が小4回/人・日、年間稼働日数：265日、設備保護洗浄切とした場合で算出。【引用元】自社基準
	無水小便器	節水	【試算条件】男性600人が小4回/人・日、年間稼働日数：265日、カートリッジの使用回数：7,000回/個、価格：3,780円/個(税込)、カートリッジのCO2排出量：0.658kgCO2/個とした場合で算出。【比較品】1983～2001年発売品【小4L】【引用元】自社基準